

植えてはいけない「けしの花」 あなたの周りに咲いていませんか？

植えてはいけない
「けし」の花

ここを見てください！

葉



葉の付け根が茎を抱き込んでいる

花

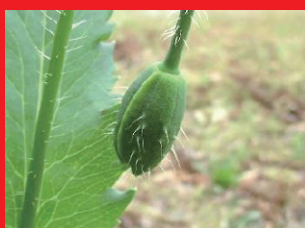


ソムニフェルム種



セティゲルム種

つぼみ



セティゲルム種

植えてもよい
「けし」の花

ここを見てください！

葉



葉の付け根が茎を抱き込んでいない

花



ヒナゲシ



ナガミヒナゲシ

つぼみ



ナガミヒナゲシ

詳細はこちら



植えてはいけない「けし」の見分け方

	植物の種類	草丈	葉	茎などの毛	果実 (けしぼうず)
植えては いけない けし	セティゲルム種 (別名:アツミゲシ)	50~100 cm	葉の縁は不規則なギザギザ 葉の切れ込みがやや深い <u>茎上部の葉は茎を抱き込んで</u> <u>いる</u>	葉の裏や茎の 上部に細かい 毛が多少ある	比較的 丸みがある
	ソムニフェルム種	100~160 cm	葉の縁は不規則なギザギザ 葉の切れ込みが浅い <u>茎上部の葉は茎を抱き込んで</u> <u>いる</u>	毛は少ない	丸みがある
植えても よいけし	ヒナゲシ (別名:虞美人草)	50~80 cm	深い切れ込みがある <u>葉は茎を抱き込んでいない</u>	全体が細かい毛で 覆われている	細長い

●大麻について

近年、大麻による検挙者が急増しています。検挙者数の半数以上を30歳未満の若年層が占めるなど、特に青少年を中心に大麻乱用が拡大しています。

医療目的以外の大麻使用は違法であり、大麻を許可なく栽培、所持、譲渡、譲受、施用することは法律*で禁止されています。発芽可能な大麻の種子の所持や提供も処罰の対象です。

また、「大麻は依存性がない」「人体に無害だ」など、誤った情報にも注意が必要です。

※大麻草の栽培の規制に関する法律 及び 麻薬及び向精神薬取締法



写真は、三重県内で不正栽培された大麻草

【大麻草の見分け方】

- 茎は、太く緑色で、浅いスジが通っており、まっすぐに立っている。
- 葉は、3~9枚の小葉が集まって、手のひらのような形をしている。
- 成長が早く、大きいものは草丈が3mにもなるが、種子をつけた後は枯れてしまう。

●薬物乱用防止活動について●

三重県では、薬物に対する正しい知識を持ってもらい、その乱用を防止するため、「**薬物乱用は『ダメ。ゼッタイ。』**」を合言葉に、啓発活動を行っています。

この取組は薬物乱用防止指導員や指導啓発団体等と協働して実施し、薬物乱用を許さない社会環境を目指しています。



植えてはいけないけしを発見した場合は、上記QRコードよりご投稿いただくか、下記お問い合わせ先へご連絡ください。(見分けがつかない場合もお問合せください。)

薬物に手を出させないための7か条

1. 子どもの思春期特有の心と体の変化について理解しましょう。
2. 毎日、家族の会話を大切にしましょう。
3. 子どもの話には常に耳を傾けましょう。
4. 友情を培い、仲間からの悪い誘いを拒否できる勇気を育てましょう。
5. 子どもが家族や学校の先生にいつでも相談できるようにしておきましょう。
6. 子ども自身が、健全な決断ができるように育てましょう。
7. 家族揃ってのコミュニケーションの場を大切にしましょう。

●お問い合わせ先 午前8時30分より午後5時15分まで (土・日・祝日を除く)

保健所名	電話	郵便番号	住所
四日市市保健所	059-352-0592	510-0085	四日市市諏訪町2-2 総合会館4階